



坂鈴子様ご家族様

今回、初めてすず祭りに参加しました。入居者の方を囲み、家族の人たちが会話をしながら一緒に食事をする姿は、とても微笑ましく思いました。空に舞い上がった多数のランタンはとても幻想的で、準備されたスタッフの皆様へ感謝の気持ちで一杯です。



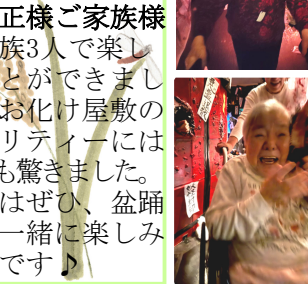
すず祭り

2025年10月26日（日）

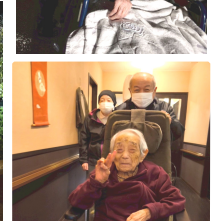
今年のテーマは
サプライズ！
ワクワクドキドキをあなたに！！雨にも関わらず、参加してくださった皆様には心より感謝申し上げます。今回の新聞は参加された皆様のお声を紹介したいと思います。



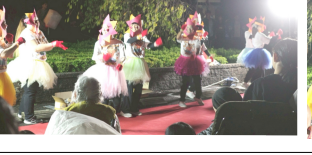
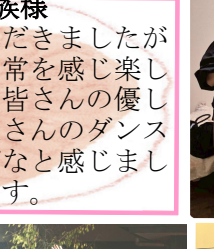
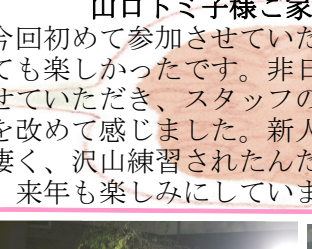
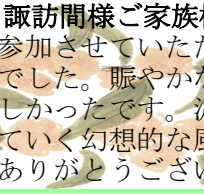
施設長の挨拶
すず祭りが無事に終わりましたこと、まずもって皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。スカイランタン、お化け屋敷など初の試みもありましたが、そこに集う皆さんが感動と驚きを共有していただき、気持ちが一つになれたこと、何よりも嬉しく感じました。不手際もあつたかと思いますが、温かいお声掛けの数々に、スタッフ一同、大いに励みとなりました。ありがとうございました。



藤岡隆男様
ランタン、お化け屋敷、屋台全て良かった。お化け屋敷は意外に怖かった。家族も来てくれて良かった。次回もびっくりさせてくれる企画を考えてもらえると嬉しいよ。



諏訪間様ご家族様
すず祭りに参加させていただきみなさんの笑顔が印象的でした。賑やかなお祭りの雰囲気はとても楽しかったです。沢山のランタンが舞い上がっていく幻想的な風景について涙が溢れました。ありがとうございました。



山内紀久様
花火とスカイランタンが印象的でした。家族と一緒に楽しい時間を過ごせました。五平餅がおいしくて、ビールと一緒に食べて最高でした。お化け屋敷にも家族みなで行きました。想像以上に怖かったです。本当によかったよお～！



山口トミ子様ご家族様
今回初めて参加させていただきましたがとても楽しかったです。非日常を感じ楽しませていただき、スタッフの皆さんの優しさを改めて感じました。新人さんのダンスも凄く、沢山練習されたんだなと感じました。来年も楽しみにしています。



お出かけの紹介



私のお誕生日 金山喜保子様

すずの郷では誕生日を迎えると、本人の行きたいところ、食べたい物、観たいもの、何でも自由にして良いとの有難い、嬉しい時があります。私も有難く恩恵を受けて、10月10日に鰻の蒲焼を食べに行こうと計画していました。想像するだけでもよだれが出そうです。担当のスタッフさんからお千代保へも誘っていただき、仲良しのメンバー大勢と一緒に祝っていただけたということでも有難く出発いたしました。当日は晴れとなり、皆さん笑顔でお稲荷さんへ着きました。藁に刺した揚げとロウソクで共に皆様の健康をお祈りしました。期待していた鰻は、帰りに寄ったパン屋さんまもるんパンではお詣りした結果が現れた、ふわふわの美味しいパンとコーヒーをいただき、今年の誕生日は思い出に残る誕生日となりました。(金山喜保子様)



伊賀のご自宅へ

奥昭夫・ツル様ご夫妻

以前より自宅に帰りたいと話されていた為、約5か月ぶりに三重県伊賀の自宅へ帰りました。ご夫婦で道中の景色を楽しみながら、サービスエリアへ寄り娘様が購入した赤福を車に戻り、嬉しそうに召し上がられ、昼食はツル様が以前から通っていた豆腐田楽屋へ行き、豆腐田楽定食を頼みました。あっという間に完食され「満腹やー」と笑顔。お墓では手を合わせお経を唱えられ、自宅到着後は全身に引っ付き虫をつけながらも真っ先に玄関へ向かい、いつも座っておられた椅子にそれぞれ腰を掛け一休み。するとご近所様と再会し熱い握手を交わし懐かしんでおられました。その後は娘様やお孫様、ひ孫様と談笑しながら穏やかな時間を過ごされました。昭夫様手作りの車庫や池、組糸でネクタイを作るなど手先の器用さがうかがえ、ツル様は白菜やサトイモなどを育てた庭を懐かしみ、心温まる一日になりました。自宅周りに桜の木が沢山あり春の桜景色を見にまたゆっくり帰りたいと思える帰宅でした。(名川鈴華)



七宝アートビレッジへ

野原カズエ様

9月27日(土)七宝のアートビレッジで七宝焼き体験をしてきました。妻と私と職員の福田さんの3人での参加です。車で出掛けることが大好きで、以前はよく「どこかへ行こうよ」と誘われたものでした。車に乗るのは7月以来。久しぶりのドライブに車内では久々に嬉しそうな笑顔を見せてくれました。七宝焼き体験中は私と福田さんが製作している様子を妻は穏やかに微笑んでくれて、私の心が温まりました。童心に帰って夢中で作った花びらと蝶の七宝焼き。作品を手にした妻は本当に嬉しそうで、心から喜んでいるように見えました。その笑顔が一番の思い出となりました。

(野原様ご家族様)



5年ぶりのお墓参りへ 今井静子様

雲ひとつない晴天の中「私は晴れ女やで〜」と静子様と娘様と一緒に笑顔で出発しました。以前は毎日のように自転車通っていた木曾川のアピタへ。昔、娘様と一緒に食べた若シャチ屋のカレーうどん鶏天ランチは「柔らかくて美味しい」とパクパク完食され、その後はショッピングを楽しめました。お茶屋さんのソフトクリームは以前と変わらずで、昔と同じように抹茶ソフトを娘様と仲良く分け合って召し上がられました。「ミニハンカチが欲しい」と肌触りを一枚一枚確かめながら、2時間かけてお気に入りを選び、購入できました。お墓の近くまで来ると「ここなら分かる」と昔住んでいた町を思い出され「あそこに行ったら家がある」と道案内をしてくださいました。お墓の前に着くと「まーちゃん(息子様)来たよ」お墓に手を合わせながら「私と娘を見とってちょうよ」と何度も何度も言われておられました。帰り道も「ありがとね」「ありがとね」と今夜はぐっすり眠れますように…とにつこり静子様でした。(岸本由紀子)

わらべ館創立7周年記念イベント

令和7年11月1日をもちまして、すずの郷わらべ館は開設7周年を迎えることができました。わらべ館の子どもの賑やかな声は毎日すずの郷に響き渡っています。春に皆で安納芋の苗を植えました。「いつ食べられるかなあ」と子どもたちはワクワクで水やりをしながら成長を待ちました。10月のある日、いよいよ収穫の時です。お年寄りと一緒に芋ほりをして、昭夫様もにつこり！創立記念イベントでは芋煮会と焼き芋パーティー、お店屋さんで楽しみました。わらべ館の子が踊るダンスに手拍子の一子様、じゃんけんぽんつと鵜飼様、焼き芋は本当に甘くてほったが落ちそうでした。温かい笑顔に包まれた一日となりました。(下田楓華)



すずらん観光 団体旅行



どなたでも参加できます！

すずらん観光発足から約一年が経とうとしております。

「皆で慰安旅行へ行こうよ！」水野繁子様の一声から始まったこの団体旅行は、もちろん、どなたでも参加できます。車椅子でもリクライニングでも、食事に関しても私たちにどうぞ、安心してお任せください。今年の前回は有難いことに沢山のお年寄り、またご家族様にご参加いただき、毎月の旅行を楽しく運行することが出来ました。セントレアにブドウ狩り、お千代保さんにまもるんパン工場見学、特に大阪万博2025は暑い中ではありましたが、パビリオンに沢山入ることができ、参加者全員、元気に帰設できたこと、大変うれしく、本当に実現できた喜びに満ち溢れました。11月の高山旅行はガッタンゴー！すずの郷開設以来の初めての試みとなります！すずらん観光はこれからも新しい思い出を皆様と一緒につくっていかれることを目指しております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



(すずらん観光メンバー 一同)

